

花レジン of the ダイヤレンフレーミング

材料

共通

高透明度レジン液「檸檬-RESIN-」…適量 /59836-25
シリコンモールド サークル&スクエアプレート…1個 / 4-3871B
お好みの押し花（スターチス、ミモザ、カーネーションの葉など）

A：スターチスのピアス RED

ダイヤレン 3mm 幅（ゴールド）…目安 44 コマ（15.5cm）/D110-G

ボールチェーン 1.5mm 幅（ゴールド）…約 15cm/09965-GK

国産 ピアス 丸皿 3mm（ゴールド）…1ペア /73003-G

B：スターチスのピアス PINK

ダイヤレン 3mm 幅（ゴールド）…目安 44 コマ（15.5cm）/D110-G

ボールチェーン 1.5mm 幅（ゴールド）…約 15cm/09965-GK

丸カン大（ゴールド）…4個 /72444-G

丸カン小（ゴールド）…2個 /72058-G

アクリルパール（ユリア樹脂）10mm（キスカ）…2個 /00152-10

タッセル 丸カンタイプ（アイボリー）…2個 /091440-08

国産 ピアス カン付（ゴールド）…1ペア /72997-G

C：スターチスのブローチ

ダイヤレン 3mm 幅（ゴールド）…目安 52 コマ（17cm）/D110-G

ボールチェーン 1.5mm 幅（ゴールド）…約 16cm/09965-GK

回転ブローチピン（ゴールド）…1個 /72707-G

D：ミモザのピアス

ダイヤレン 2.8mm 幅（ゴールド）…目安 52 コマ（17cm）/091160

ボールチェーン 1.5mm 幅（ゴールド）…約 16cm/09965-GK

丸カン大（ゴールド）…4個 /72444-G

丸カン小（ゴールド）…2個 /72058-G

タッセル 丸カンタイプ（イエロー）…2個 /091440-03

国産 ピアス カン付（ゴールド）…1ペア /72997-G

別途必要なもの

UV/LED 照射ランプ、作業用ビニール手袋、アルコール入りウェットティッシュ、つまようじ（ピック）、はさみ、ピンセット、ニッパー、BとDのみ丸ペンチ、平ペンチ

あると便利なもの

押し花キット、ナイロン筆



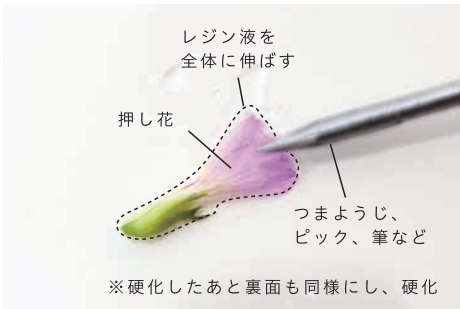
サイズ：
A 直径約 2.2cm/B 全長約 7cm
C 直径約 3.2cm/D 全長約 6.5cm
制作時間の目安：40分
テクニック：レジン

レジン液を扱う時の注意

- ・火気厳禁です。火の近くで保管、作業はしないでください。
- ・取扱時は作業用ビニール手袋、マスク、ゴーグルなどをご利用の上、換気をしてください。
- ・稀にアレルギー反応が出る場合がございます。体に異変を感じた場合は直ちに使用を止め、医療機関の診断を受けてください。
- ・レジン液は石鹸などで落ちません。アルコール入りウェットティッシュでの拭き取りをお奨め致します。

【作り方/ABCD 共通】

① 気泡を入りにくくするため、ドライフラワーをレジン液でコーティングする



① ドライフラワーをクリアファイルやシリコンマットにおきます。レジン液を少量のせ、つまようじ（ピックまたは筆）でやさしく全体に伸ばし、硬化します。花から少しはみ出すのはOKです。裏返して裏面も同様にして硬化します。好みの厚さになるまで、両面繰り返し、側面もしっかりコーティングしましょう。

② レジンモチーフを作る



① 指定のモールドにレジン液を1~2mmの厚さまで流し込みます。気泡はつまようじなどで潰すか、レジン液部分ごと取り除きます。

AとB=直径 20mm

CとD=直径 25mm

③ フレーミングする



① レジンモチーフにダイヤレンを仮で巻きつけて、必要な長さにニッパーでカットします。



② はみ出したまま硬化したレジン部分をはさみでカットします。はみ出したレジンで同時に硬化した花びらがくっついた場合なども写真のようにカットできます。



② 押し花をピンセットで配置し、硬化します。重なりを考慮してリーフ→花の順で配置しています。（今回は完成面を見ながらの作業です）



② レジンモチーフの頂点側面1~2cmの範囲に、つまようじなどでレジン液を塗布します。ここからはクリアファイルの上で作業すると良いでしょう。※撮影用にモチーフを立てています。



③ 完成。側面までしっかりコーティングされていると、モールドなどに入れた際に気泡がでにくいです。



③ すりきりまでレジン液を入れて硬化します。お好みで表面をなだらかなドーム状になるまでレジン液を注ぎ（表面張力を使い、こぼれないように気をつける）、硬化します。モールドに入れたまま裏返してもう1度硬化し、モールドから取り出します。



③ ダイヤレンの中心付近が、レジン液を塗布した部分になるように配置します。ダイヤレンの石と石のつまり具合の調整のため、1度きれいに巻きつけると良いでしょう。硬化します。



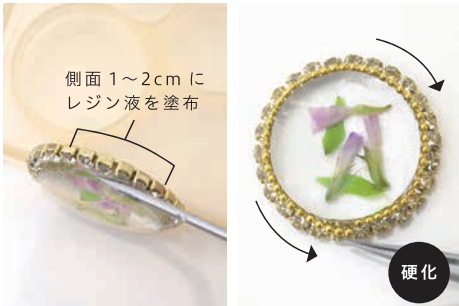
④硬化すると、レジン液を塗布した部分だけ張り付きます。裏返して、張り付いた境目にレジン液を少量塗布し、硬化します。
※わかりやすいようにモールドの上に置いています。



⑤残りの側面全体にレジン液を塗布し、ダイヤレートを綺麗に巻きつけて硬化します。多少裏にレジン液が流れ込むのはOKです。貼り付けていない場合はレジン液を再度塗布して硬化します。



⑥ダイヤレールが硬化したら、その上でレジンモチーフボールチェーンを巻き、ちょうど良い長さの位置でニッパーでカットします。



⑦ダイヤレールと同じ要領で側面頂点1~2cmにレジン液を塗布し、ボールチェーンを巻きつけ硬化します。残りの側面にレジン液を塗布しボールチェーンを巻きつけ硬化します。



⑧裏面にしてレジンモチーフ部分にレジン液を1mmの厚さ分ほど流し込みます。つまようじなどで端まで広げ、表面を綺麗に馴染したら硬化します。ダイヤレールとの張り付きの補強と、作業時に裏面に流れ込んだレジン液のあとを消す作業です。



⑨フレーミングの完成です。

【Cの作り方】



①レジンモチーフのフレーミングをしたら、裏面にブローチ金具を貼り付けます。貼り付けたい位置に、レジン液をつまようじなどで塗布します。



②ブローチ金具を配置して硬化します。



③補強のためにダイヤレールと金具が接している部分にレジン液を少量塗布し、硬化して完成です。

【B、Dの作り方】



①丸カン大の切れ目を丸やっこと平やっことでしっかり閉じます。Cの作り方を参考に、丸カン大を貼り付けたい位置に、レジン液をつまようじなどで塗布します。丸カンの切れ目を内側にして配置して硬化します。補強のために丸カンの上からレジン液を塗布し、硬化します。



②パーツをつなげて、完成です。

【Aの作り方】



①Cの作り方を参考に、ピアスポスト（皿部分）を貼り付けたい位置に、レジン液をつまようじなどで塗布し、配置して硬化します。補強のために皿部分の上からレジン液を塗布し、硬化します。両耳分作り、完成です。

